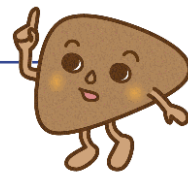


Q3.

肝臓病の治療で、ステロイド・免疫抑制剤の内服をしている患者さんは、内服を続けて大丈夫でしょうか？



©2014 さが肝.net

肝臓病の治療で、ステロイドや免疫抑制剤の内服をしていることで、COVID-19に感染しやすい、及び重症化しやすいという報告はありませんので、内服は続けるべきと考えられます。

患者さんの判断でこれらの薬を中断すると、自己免疫性肝疾患の増悪や急性副腎不全、肝移植後の移植片対宿主病（GVHD）増悪・発症の危険があるため、絶対にやめるべきです。

また、地域でのCOVID-19感染流行に伴って、外来受診が困難となることや、受診による感染リスクを考慮して、内服薬切れが起こらないような受診スケジュールの案内や、病態が安定している患者さんは可能な範囲で長期処方を行うことが望まれます。



©2013 さが肝.net

<参考文献および引用文献> AASLD（米国肝臓学会）AASLD's Clinical Insights;

<https://www.aasld.org/about-aasld/covid-19-resources>